



# 津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 Tel.288-7420

令和5年3月1日(水) NO.11

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粹さ

☆たゆみない向上心

## 「旅立ちの日に」

校長 永井 隆和

人の記憶を呼び起こすもの。写真、におい、食事、会話、頭の中の映像、そしてその時流れていた音楽や歌った歌。特に「なつかしい」という感情は、昔の歌などにふれたときに感じ、同時に自分の過去に経験した思い出や感情が掘り起こされることがあります。昭和の時代は、卒業式の歌と言えば「仰げば尊し」、「蛍の光」でした。平成から令和にかけて定番となっているのが、本校でも歌われる「旅立ちの日に」です。今ではすっかり卒業ソングとして定着したこの歌は、埼玉県秩父市立影森中学校の校長先生と音楽の先生が1991年に作ったものです。当時、影森中学校の校長だった小嶋先生は、荒れていた学校を歌で明るくしたいと考え、合唱の機会を増やしていったそうです。最初こそ生徒の抵抗はあったものの、音楽科の坂本先生と共に、粘り強く努力した結果、生徒は歌う楽しさを知り、学校は明るさを取り戻したそうです。そして、「歌声の響く学校」を目指して3年目、卒業する生徒たちのために、「何か記念になる世界に一つしかないものを残したい」との思いから校長先生作詞、坂本先生作曲で、この曲が生まれました。それ以降、近隣の小・中学校でも歌われ、全国の学校にまで広まってきました。

この歌が30年たった今でも色褪（あ）せず歌い継がれているのは、「ありがとうの歌なんだよ」ということではないでしょうか。歌う人それぞれが、自分の思い浮かぶ「ありがとう」を胸の中に置いて、歌で伝えきった時に義務教育の終了の責任が果たせることになるのではないですか。その思いを伝える方法として、細かい歌の技術や表現の工夫があると考えてみませんか。



### 「旅立ちの日に」

白い光の中に 山なみは萌えて 遙かな空の果てまでも 君は飛び立つ  
 限り無く青い空に 心ふるわせ 自由を駆ける鳥よ 振り返ることもせず  
 勇気を翼にこめて希望の風にのり このひろい大空に夢をたくして  
 懐かしい友の声 ふとよみがえる 意味もないいさかいに 泣いたあのとき  
 心かよったうれしさに 抱き合った日よ みんなすぎたけれど 思い出強く抱いて  
 勇気を翼にこめて希望の風にのり このひろい大空に夢をたくして  
 いま、 別れのとき 飛び立とう未来信じて  
 弾む若い力信じて このひろい このひろい 大空に



作詞者：小嶋 登 作曲者：高橋（旧姓：坂本） 浩美

今しか歌えない歌を、歌詞に込められた思いをよく考えて、自分の過ごした南中の3年間に感謝の気持ちを含め、誇りをもって歌いましょう。1、2年生は、令和5年度の合唱コンクールで学級の仲間と心を一つにして頑張りましょう。

本年度もあと僅かとなりました。保護者・地域の皆様には、この一年間、大変お世話になりありがとうございました。今後も本校のご支援を宜しくお願い申し上げます。

## ■ ■ ■ 後期生徒会の皆さん、お疲れ様でした ■ ■ ■

2月15日の生徒総会で後輩にバトンが渡されました。後期生徒会の皆さんは、「より良い南中づくり」について真剣に考え、学校放送や各種行事に取り組んできました。後期生徒会長の青木 日葵さんの気持ちは、北國新聞の「地鳴り」に掲載されました。皆さんの思いは、来年度、前期生徒会の皆さんが引き継いでくれると思います。本当にお疲れ様でした。

【後期生徒会役員の皆さん】 15名

会長：青木 日葵	副会長：米谷 響	副会長：牧野田みう
書記：杉本 快斗	書記：畑中まとい	会計：大岩 黎空
会計：水越 果歩	文化：田畑 佐菜	生活：筆谷 純士
保健：宮崎 朱音	給食：山本日香理	体育：飛田 賢人
美化：古市 凧沙	図書：有澤 智哉	選管：武藏川芽依

私が目指す津幡南学校  
とは、全校生徒が毎日明るく、笑顔で生活できる学校、も立派な学校です。二二目を指すため、私は二二のことが大事にしてきた  
あふれる学校に  
一人ひとりが、  
（津幡町中学生）  
あこがれ、  
す。人によつては、得意、組むこと、思いやりの心  
不得意な人も思いま  
す。得意な人は、表情の工  
夫があること、かたじけな  
い。

### ★生徒指導より★

【3月の生活目標】

1年のまとめとともに、新学年に向けての心構えを持って生活しよう。

### <令和4年度の締めくくり>

3学期は、次年度への準備の学期「0学期」として、始業式で校長先生をはじめとして、いろいろな先生方より、お話がありました。いよいよ4月が近づいてきます。新学年への心構えをしっかりと持ち、今年度の最後の月（3月）を過ごしましょう。

### <スシローペロペロ事件から学ぶ> SNSとの向き合い方を考えよう。

- ・ 不適切な投稿 . . . 自画撮りトラブル・他社の権利侵害・悪ふざけの投稿など
- ・ 誹謗中傷 . . . 拡散も罪になる可能性がある
- ・ 重大事件の被害に . . . 誘拐事件が急増している



SNSの不適切な使い方による報道が最近頻発しています。SNSがきっかけで知らず知らずのうちに事件や犯罪に加担してしまうことや、トラブルに巻き込まれることがあります。また、誹謗中傷やいじめの温床になる危険もあります。自分を守るためにも、SNSとの向き合い方を考え、自己指導能力を高めよう。

### ★学習指導より★

## 《今年度の締めくくり、そして、次のステップへ . . . 》

28日（火）に公立一般入試の志願変更が締め切られ、確定倍率が発表となりました。3年生はいよいよ公立一般入試に向けての正念場です。これまでの受験勉強の成果が発揮できるよう、体調管理を含め、万全の状態でもらいたいと思います。2年生は、3月には卒業生に学ぶ会もあり、来年の入試に向けて、進路を考えていく時期となります。入試まであと1年となりました。毎日の学習習慣を確立させていきましょう。1年生は、いよいよ上級生となります。新入生の見本となる学習態度を身につけられていますか？これまで先輩方が築き上げてきた学習習慣をしっかりと受け継ぎ、次のステップへ上がっていきましょう。

## 3月の学習目標について

### 一年間の学習の締めくくりをしよう

- ◎頭括型の話し方を意識して
- ◎積極的な挙手・発言
- ◎わからないところを重点学習

新年度へ向けて、この1年間でやってきたことの集大成となります。3年生は残りわずかの中学校生活となります。3年間の学習の締めくくりとして、これまで積み上げてきたすべてを意識して、高校生活へのスムーズなスタートにつなげていきましょう。